

令和4年度京都府高等学校スケート競技選手権大会（フィギュア競技） 種目詳細

京都府高等学校体育連盟スケート専門部

種目詳細 フリースケーティング（ISUジャッジング・システムで採点を行う）

2022～2023 国際スケート連盟及び(公財)日本スケート連盟 競技規定による

#	競技種目	滑走時間 (±10)	課 題
1	選手権男子(6級以上)・ 選手権女子(7級以上)	3分30秒	2022/2023 ISU ジュニア課題
2	ジュニア選手権男子(6級) ジュニア選手権女子(6級)	3分30秒	2022/2023 ISU ジュニア課題
3	男子A・女子A(4・5級)	3分00秒	2022/2023 国内ノービスA課題
4	男子B・女子B(3級)	2分30秒	2022/2023 国内ノービスB課題
5	※男子C・女子C (2級)	2分00秒	<p>ファクター1.8(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a) ジャンプ要素 最大4個 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを2回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類とする)。 ・内1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない(ワルツジャンプは不可)。 ・同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大2個 レベルBで評価する。 すべてのスピンはフライングエントリー可。3回転未満は無価値。 ・1つは1ポジションのスピンの(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上) ・1つはスピン・コンビネーション(足換えは自由、10回転以上)1姿勢2回転以上回転すること。 c) ステップシークエンス 最大1個 レベルBで評価する。 ・氷面を十分に利用したステップシークエンス(StSq) ・1/2に満たない場合は、無価値</p>
6	※男子D・女子D (1級)	1分00秒	<p>ファクター1.5(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a) ジャンプ要素 最大4個 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類とする)。 ・ワルツジャンプは不可。 b) スピン要素 最大1個 レベルBで評価する。 フライングエントリー可。3回転未満は無価値。 ・1ポジションのスピンの(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上) c) ステップシークエンス 最大1個 レベルBで評価する。 ・氷面を十分に利用したステップシークエンス(StSq) ・1/2に満たない場合は、無価値</p>
7	※☆男子E・女子E (無級・初級)	1分00秒	<p>ファクター1.2(全PC共通) 転倒1回につき0.2減点。 a) ジャンプ要素 最大4個 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類とする)。 ・ワルツジャンプ可(ベースバリュウ0.3で認定する)。 b) スピン要素 最大1個 レベルBで評価する。 フライングエントリー可。3回転未満は無価値。 ・1ポジションのスピンの(足換えは自由、基本姿勢で5回転以上)</p>
<p>※男子B, C, D, E・女子B, C, D, Eの競技はプログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。 ☆本大会では男子E・女子E(無級と初級を統合)は、初級の課題で採点する。 ☆ワルツジャンプは男子E・女子E(無・初級)のみベースバリュウ0.30で認定する。ノーバリュウであってもジャンプの枠は使ったものとする。</p>			